

# 第56期 中間報告書

平成29年4月1日 ▶ 平成29年9月30日

## GMBREPORT

### 株主の皆様へ

TO SHAREHOLDERS

## 東南アジアの販売が好調、生産性改善やコスト削減努力により、上半期は増収増益を達成

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第56期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)上半期の中間報告書をお届けいたします。

当期の上半期における経済状況は、わが国においては、企業収益や雇用環境の改善が進み緩やかな回復が続いております。海外においては、米国経済は個人消費など引き継ぎ堅調に推移し、中国では経済成長の鈍化が続くものの、欧州や東南アジアも含め総じて緩やかな回復傾向にあります。また、自動車業界においては、米国や中国の新車需要に足跡が見られるものの、環境対応や自動運転などの新技術を取り入れながら拡大基調を継続しております。

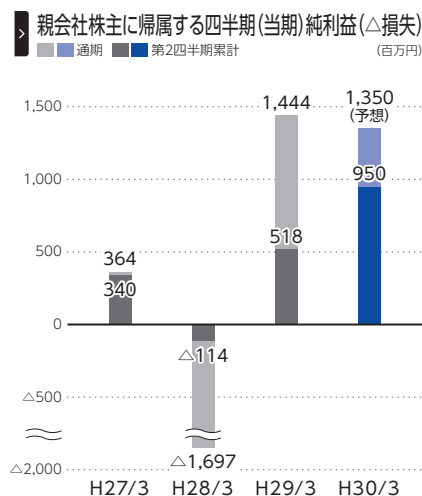
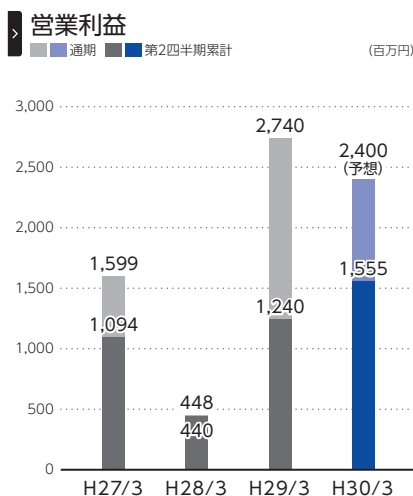
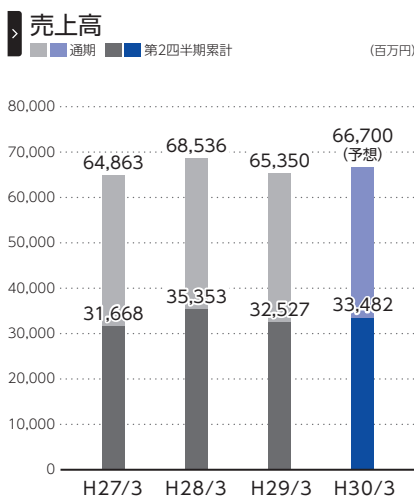
このような環境の中、当社グループにおいては、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や市場開拓を進めるなどしたほか、欧州における新車用部品や東南アジアなどの補修用部品の販売が順調に推移しました。収益面では、生産性の改善やコスト削減努力などにより採算も改善しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が33,482百万円(前年同四半期比2.9%増)、営業利益は1,555百万円(同25.5%増)となり、経常利益は1,725百万円(同79.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は950百万円(同83.1%増)となりました。

代表取締役会長兼社長 松岡 信夫

### 財務ハイライト

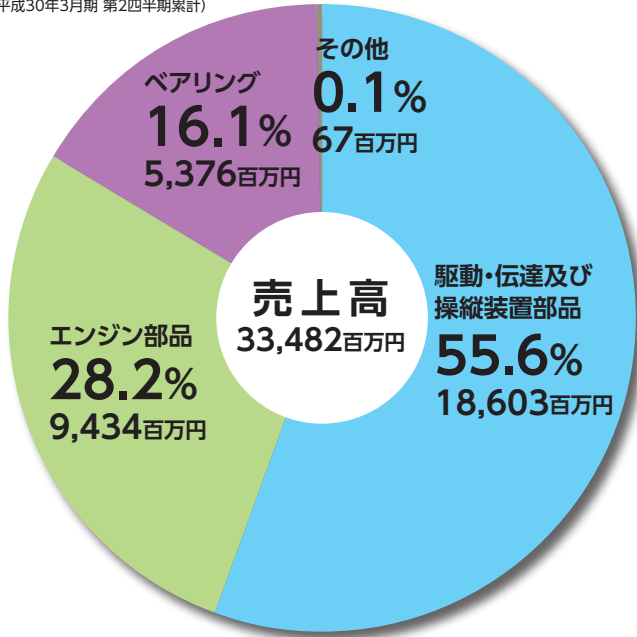
FINANCIAL HIGHLIGHTS



# GMBの製品展開

GMBグループは、独立系の自動車部品メーカーとして、駆動・伝達系やエンジン部品といった多様な機能部品を、新車用部品と補修用部品の両市場に向けてグローバルに製造・販売しております。

製品分類別売上高構成  
(平成30年3月期 第2四半期累計)



### 駆動・伝達及び操縦装置部品

- ユニバーサルジョイント
- ステアリングジョイント
- 等速ジョイント
- サスペンション
- バルブスプール
- ピニオン・シャフト

### ベアリング

- テンショナーベアリング
- アイドラーベアリング
- ボールベアリング

### エンジン部品

- ウォーターポンプ
- ファンクラッチ

## ● 連結財務諸表

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

### 連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成29年9月30日現在	前期末 平成29年3月31日現在
流動資産	35,684	35,544
固定資産	27,109	27,311
資産合計	62,793	62,856
流動負債	24,704	25,081
固定負債	8,898	9,684
純資産合計	29,190	28,090
負債及び純資産合計	62,793	62,856

### 連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	当第2四半期累計 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	前第2四半期累計 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日
売上高	33,482	32,527
営業利益	1,555	1,240
経常利益	1,725	961
親会社株主に帰属する四半期純利益	950	518

### 連結キャッシュ・フローの状況 (単位:百万円)

科目	当第2四半期累計 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	前第2四半期累計 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日
営業CF	3,308	3,834
投資CF	△1,785	△2,329
財務CF	△250	△1,097

**POINT**

当期の設備投資は、韓国の生産拠点の生産能力の拡充を中心に、年間38億円を計画しています。上半期では約16億円の設備投資を実施いたしました。

**POINT**

東南アジアなどの補修用部品の販売が順調に推移し、生産性の改善やコスト削減努力などにより採算が改善し、営業利益は前年同四半期比で25.5%増加しました。

**POINT**

税金等調整前四半期純利益、売上債権の減少額が増加するなど収入が増加する一方で、仕入債務が大きく減少となり、支出が増加したことにより、営業CFは前年同四半期比で13.7%減少しました。

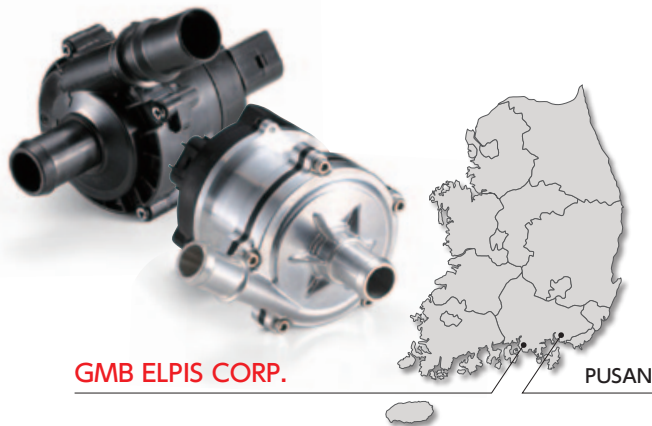
# 電動ウォーターポンプを軸に研究開発を推進

環境規制の強化や燃費効率へのニーズの高まりに対応して、自動車に関連する技術も日々進化しております。GMBも機械部品・精密加工部品から電動化部品へ、さらにはモジュール部品へ開発の領域を広げ、次世代に向けた研究開発を推進していきます。

## 韓国に連結子会社を設立

平成29年9月、電動化やエンジンの高効率化のための部品需要に対応する目的で、韓国の連結子会社GMB KOREA CORP. およびAG TECH CORP.既存工場の近隣に新たな生産拠点としてGMB ELPIS CORP.を設立しました。

コストや税制面で外資優遇のある「馬山自由貿易地域」内の賃借工場を活用することで、投資額と維持コストを抑えつつ、サーマル・マネジメント・モジュール (Thermal Management Module)、電動ウォーターポンプおよび構成部品の生産を予定しており、平成31年3月量産稼働予定であります。



GMB ELPIS CORP.

PUSAN

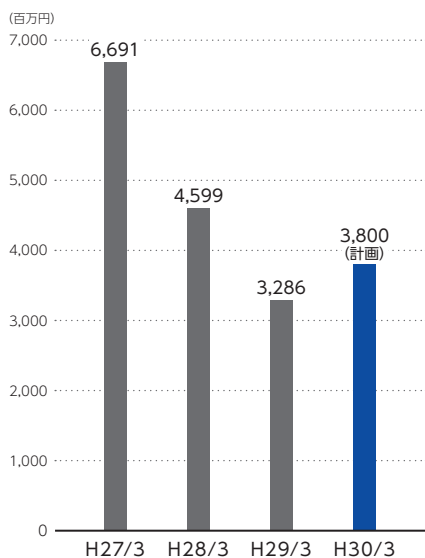
## 「人とくるまのテクノロジー展2017横浜」に出展

平成29年5月24日～26日、パシフィック横浜で開催されました「人とくるまのテクノロジー展2017横浜」に当社と連結子会社であるGMB KOREA CORP.との共同で出展しました。燃料電池自動車 (FCV) に初めて搭載された高性能の電動ウォーターポンプをメインに展示、紹介しましたが、その他にも、電動オイルポンプ、ユニバーサルジョイント、バルブスプール、等速ジョイント等の自動車部品を出展しました。

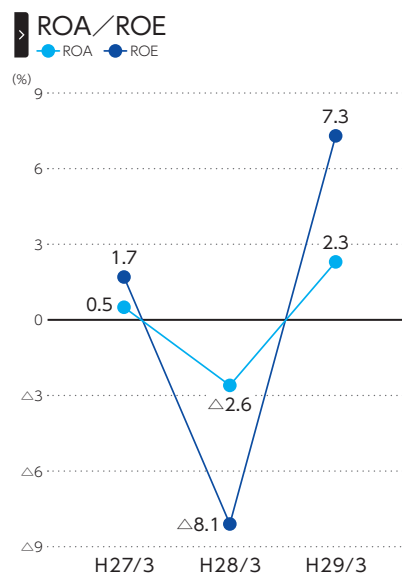
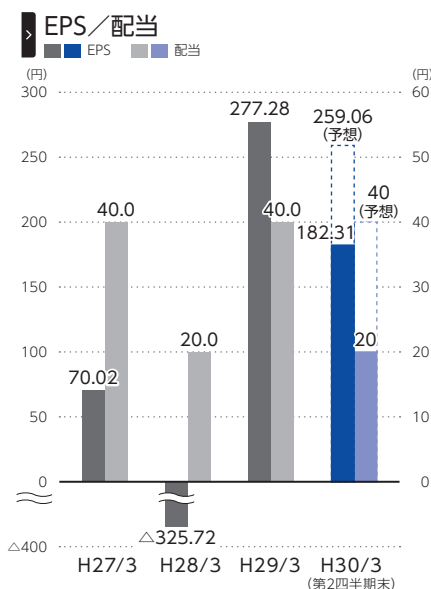
この展示会は、自動車に関する幅広い技術を紹介する日本最大の展示会であり、3日間で90,687名が来場される大盛況の中、当社ブースへも多くのお客様にお立ち寄りいただきました。



## ● 設備投資の状況



## ● 配当および経営指標

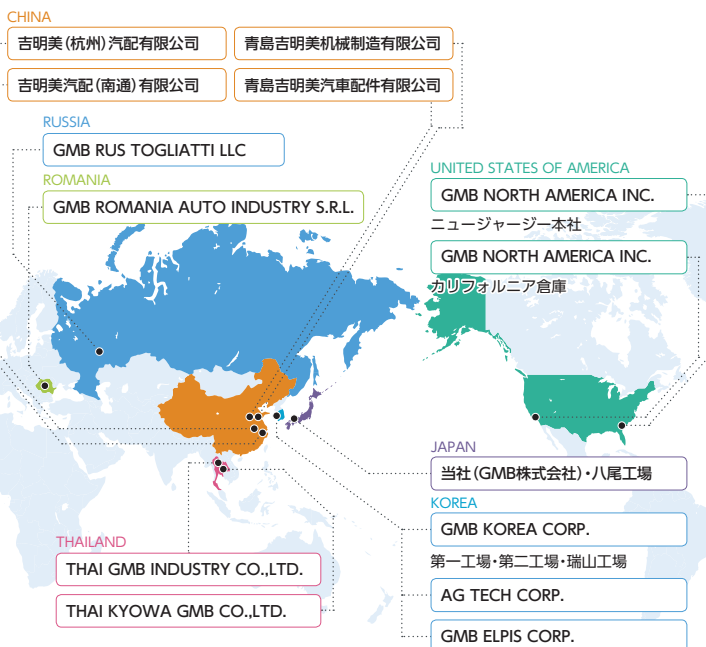






商号 GMB株式会社  
 会社設立 昭和37年5月  
 資本金 838,598,000円  
 代表者 代表取締役会長兼社長 松岡信夫  
 従業員数 連結 2,660名/単体 347名  
 事業所 本社・奈良工場  
 〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3  
 TEL.(0745)44-1911(代) FAX.(0745)44-1930  
 Web Site <http://www.gmb.jp>  
 八尾工場  
 〒581-0814 大阪府八尾市楠根町4丁目36番地3号  
 TEL.(072)997-1521(代) FAX.(072)997-2481

## GMBネットワーク



## ホームページのご案内

ホームページでも当社の会社情報や最新のIR情報がご覧いただけます。



発行可能株式総数 19,000,000株  
 発行済株式の総数 5,212,440株  
 株主数 2,437名  
 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松岡 信夫	1,096,775	21.0
松岡 栄子	230,350	4.4
GMB従業員持株会	171,370	3.3
松岡 光子	156,375	3.0
松岡 祐広	120,000	2.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	115,900	2.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	113,300	2.2
松岡 祐吉	109,125	2.1
金本 順子	98,750	1.9
庄司 聖吾	93,250	1.8

(注) 持株比率は、小数第2位以下を四捨五入して表示しております。

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 期末配当金受領株主確定日 3月31日  
 中間配当金受領株主確定日 9月30日  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 大阪証券代行部  
 〒541-8502  
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 TEL 0120-094-777(通話料無料)  
 (受付時間 土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)

上場証券取引所 東証(第1部)  
 公告の方法 電子公告により行う  
 公告掲載URL <http://www.gmb.jp>  
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。)  
 証券コード 7214

### ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。